

報告書の刊行にあたって

2002年度、文部科学省の21世紀COEプログラムに採択されました本学のプロジェクト「京都アート・エンタテインメント創成研究」は、京都に育まれたさまざまな文化を、単なるローカル・カルチャーとして捉えるのではなく、国際的な視野に立った普遍性をもった文化として捉え直そうというものです。

そしてその研究に取り組むにあたっては、人文科学分野で蓄積された研究に情報学の手法や技術を取り入れて、文系と理系の研究者が、互いに対等の立場で研究に取り組むという、これまでみられなかった新しい研究スタイルを打ち出しております。現在、このプロジェクトの下では、29のサブ・プロジェクトが活発な研究を展開しております。本報告書は、この29のサブ・プロジェクトの研究内容と今後の展開を紹介したものです。忌憚のないご意見をお寄せいただくとともに、本プロジェクトに対する更なるご支援のほどをお願い申し上げます。

2004年4月

立命館大学COE「京都アート・エンタテインメント創成研究」

拠点リーダー 川嶋将生